

令和5年度「茨城県幡谷教育振興基金」贈呈式 －理科教育に顕著な実績を収めた小中学校6校が受賞－

県では、「いばらき理科教育振興事業」として「茨城県幡谷教育振興基金」贈呈式を、下記により実施します。

理科教育に顕著な実績を収めた別添の小中学校6校が優秀校として表彰され、各校に賞賜金100万円が贈られます。贈呈式の中で、受賞校による取組発表もあります。ぜひ御取材ください。

記

- 1 日 時 令和5年11月22日（水） 贈呈式 14時00分～15時15分
- 2 会 場 茨城県庁 9階講堂 （水戸市笠原町978番6）
- 3 参加者 県教育委員会教育長
元財団代表 幡谷 定俊 様他、元財団関係者
県教育委員会委員
受賞校関係者（教育長、校長、児童生徒等）他
- 4 次 第 (1) 開式のことば
(2) 主催者挨拶 （県教育委員会教育長）
(3) 表彰及び目録贈呈 （県教育委員会教育長）
(4) 元財団代表挨拶 （幡谷定俊元理事）
(5) 受賞校の取組発表
(6) 受賞校代表謝辞
(7) 閉式のことば（その後、写真撮影）

「茨城県幡谷教育振興基金」とは

「公益財団法人幡谷教育振興財団」（昭和59年11月1日、代表：幡谷祐一氏）が平成26年3月に解散し、財団から受け入れた寄付金により茨城県幡谷教育振興基金を設置。理科教育に顕著な実績を収めた小中学校6校に賞賜金を授与し、本県を牽引する特色ある取組を推進する。

本資料についてのお問い合わせ

教育庁学校教育部義務教育課・指導G 長峰・中川・大崎 電話029-301-5226

別添

「茨城県幡谷教育振興基金」贈呈式 表彰校選定理由

学校名・校長名	選 定 理 由
茨城町立大戸小学校 校長 篠原 みち代	<ul style="list-style-type: none">・ 地域の人材を活用して、野菜作りを中心に農業体験活動を行っている。・ I C Tを活用した授業の工夫を行い、指導力の向上を図っている。・ 潤沼・川フォーラムを開催して、研究成果を近隣の学校に広めている。
銚田市立銚田南小学校 校長 宮内 芳孝	<ul style="list-style-type: none">・ 科学研究作品展や発明工夫展で優秀作品を出品して、団体賞を受賞している。・ 科学の祭典にブースを設置するなど地域の理科教育の核となっている。・ 理科専科教員を中心に授業の充実を図り、教育実践を積み重ねている。
取手市立取手西小学校 校長 石塚 康英	<ul style="list-style-type: none">・ S D G s や S T E A M 教育を柱とした理科・環境教育で地域の中心となっている。・ 研究機関・科学施設との連携や外部人材の活用を積極的に行っている。・ 各種研究助成事業に積極的に応募し、大賞や優秀賞を受賞している。
高萩市立松岡中学校 校長 多田 典子	<ul style="list-style-type: none">・ 科学研究作品展や科学の甲子園ジュニアに積極的に取り組んでいる。・ 研究機関・科学施設と連携を継続して、授業や講演会を実施している。・ 地域の人材を活用して種まきから収穫までの餅米作り体験をしている。
つくば市立春日学園 義務教育学校 校長 根本 智	<ul style="list-style-type: none">・ 科学の甲子園ジュニアで参加率が高く6年連続学校賞を受賞している。・ 全国展（日本学生科学賞）に3作品を出品し、2作品が入選している。・ 研究機関や科学施設の人材を活用した連携授業で成果を挙げている。
坂東市立東中学校 校長 逆井 隆史	<ul style="list-style-type: none">・ 授業研究に力を入れ、児童主体の協働的な学びを展開している。・ 県自然博物館でグループ課題を設定して探究活動を実施している。・ 市科学フェスティバルでブースを設置するなど地域の核となっている。

<いばらき理科教育振興事業について>

本事業は、「将来の科学技術を担う人財を育成するため、理科教育に顕著な成果を収めた小中学校を表彰することにより、地域の理科教育を牽引する特色ある取組をさらに推進するとともに、本県理科教育の振興を図る」ことを目的として、平成26年度より茨城県幡谷教育振興基金積立金を活用して実施しています。